

令和2年12月10日
航空局空港技術課

グランドハンドリングの省力化・自動化に向けて 自動走行実証実験の結果や進捗等を議論します

～「空港制限区域内における自動走行の実現に向けた検討委員会（第7回）」の開催～

空港地上支援業務（グランドハンドリング）の省力化・自動化を推進するため、「空港制限区域内における自動走行の実現に向けた検討委員会（第7回）」を書面にて開催し、今年度実施した自動走行によるトーイングトラクター実証実験の結果や、今後の導入に向けた進捗等について議論します。

国土交通省では、生産年齢人口の減少に伴う空港地上支援業務の労働力不足に対応するため、先端技術の活用について、官民が連携して検討・検証を行い、省力化・自動化を推進しております。この取り組みの一環として、平成30年6月に「空港制限区域内の自動走行に係る実証実験検討委員会」（第4回委員会にて名称変更）を設置しました。

このたび、第7回検討委員会を下記のとおり開催し、今年度実施したトーイングトラクター実証実験の結果や、今後の導入に向けた進捗等について議論します。

1. 日時 令和2年12月14日（月）
2. 委員 別紙のとおり
3. 議題 (1)トーイングトラクター実証実験の結果、進捗報告
(2)共通インフラ、運用ルールの進捗報告
(3)ランプバスの導入に向けて
(4)トーイングトラクターの導入に向けて

- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、本委員会は書面開催とします。
- ・ 委員会資料及び議事概要は、後日、国土交通省ホームページに掲載します。
- ・ これまでの委員会資料等については、次の国土交通省ホームページで公表しております。

http://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk9_000023.html

問い合わせ先

航空局航空ネットワーク部空港技術課 小島、上原
TEL:03-5253-8111(内線 49552、49558) 直通:03-5253-8725
FAX:03-5253-1706

空港制限区域内の自動走行に係る実証実験検討委員会

委員名簿

大村 裕康 桜美林大学 ビジネスマネジメント学群ディビジョンマネジメント学類 教授

花岡 伸也 東京工業大学 環境・社会理工学院 融合理工学系 教授

菅沼 直樹 金沢大学 新学術創成研究機構 未来社会創造研究コア 教授

航空局 総務課 政策企画調査室 室長

航空局 航空ネットワーク部 空港技術課 課長

航空局 安全部 安全企画課 空港安全室 室長

航空局 交通管制部 運用課 課長